

## 新半田病院への交通アクセス調査特別委員会会議録

平成30年11月13日(火)

午前10時30分 開 会

### ○中川健一委員長

ただいまから、新半田病院への交通アクセス調査特別委員会を開会します。正副委員長案として、前回の皆さんからの意見を反映して、委員会報告案のたたき台を作成しました。先週、皆さんにメールでお送りしたものと同じです。これを今日のたたき台として追加・修正・削除等ありましたら、ご意見をお願いします。その前に、メールでも送付いたしました知多中からいただいた資料について、私から説明した方がいいと思いますので、ご覧ください。

#### 【資料に基づき説明】

私で全て答えられるか分かりませんが、何かご質問があればお願いします。

### ○新美保博委員

まず、表1 乙川亀崎地区の合計、半田市北部と考えてもらっていいが、例えば出場件数の1,676件は、半田市全体の中のどれくらいを占めているかについて。まんべんなく各地区に分布しているとは思いますが、この北部地域が半田市の半分を占めているのなら、また考え方は違って来るだろう。それが分かれば知りたいです。次に、表2、覚知から現場出発までの所要時間というのは、救急車が出発する場所は、北部出張所から出ると、半田消防署から出るのでは全く数字が変わってしまうので、その確認。次に、表3、亀崎地区の下に手書きで「住吉町駅南とヤマダ電機前の踏切時間抜き」とあるが、どんな意味があるのか。何が言いたいかということ、例えば、横川小学校の例だと現状の道路で新病院まで行くのが15.2分、下の表、暫定環状線で新病院まで行くのが15.0分とあるが、それに踏切の時間がプラスされるということか。要するに、現状の道路で新病院に行くのは、今の半田病院に行くのに倍以上の時間がかかるということをも明らかにしたいデータだと思います。やはり暫定でも考えるべきだという根拠の材料になるものと思うので、もう少しデータがあるといいと思います。この資料を新たに作って報告書に載せてほしいと言っているわけではないです。

### ○中川健一委員長

最後のところから説明すると、手書きのところについては、搬送所要時間はGoogle mapの地図上のデータで計算をしています。踏切については、全ての踏切の遮断時間を調べているわけではありませんので、この時間からは抜けているというのが、救急隊からの説明でした。名鉄とJRの踏切の遮断時間も書いておいてもらえばよかったのですが、僕も説明を受けたときに現状道路と暫定道路の差がないので、この報告終わってしまったなと思い、これからどうしたらいいのかと思いましたが、踏切の遮断時間がないことで納得しました。そのような意味です。表の真ん中、暫定環状線の場合は、踏切がありませんのでこのままの時間が所要時間になると考えられます。念のために、申し上げますと、現状の道路で現半田病院まで救急搬送した場合のデータは、実績5件分からのデータです。2点目のご質問、北部か半田か成岩かどの出張所から出発したのかについては、再度私から救急隊に質問したいと思います。また、1点目のご質問、先ほどの1,676件の、半田市全体では何件なのかも同様に救急隊に

質問し、次回ご回答したいと思います。

○成田吉毅委員

表1、2は、平成29年度の実績なんですよ。実績の平均値なので、いろんな場所から出ていて、おそらくそれぞれの事例の説明になると思います。我々が知りたいのは、近いところだとどれくらい。遠いとどれくらい。この平均値も含めて、もう少し詳細が知りたいという風にお聞きしていただきたいです。

○中川健一委員長

了解いたしました。今のご質問の件については、再度調査依頼をさせていただきたいと思っています。

○新美保博委員

最悪の数字を教えてください。時間がかかることについての根拠の数字として示したいので。絶対的に、現半田病院に行くより、新病院に行く方が遠くなることは間違いないわけですので。成岩や板山の人は近くなる。遮断されるものがない地域のためには、申し訳ないが、しょうがないと思う。遮断される、今までより遠くなる地域の人たちをどうすべきか。その人たちは、半田市全体のどれくらいを占めているのかを知りたい。たくさんの方が影響を受けることが分かればいい。

○中川委員長

いずれにしても、もう少し詳細なデータがあれば救急隊にお願いしたいと思っていますので、よろしくお願いします。その他、この資料の件で何かありましたら、よろしいでしょうか。

【発言するものなし】

また途中で気づいた点がありましたら、仰っていただければ結構です。それでは、報告書の内容についてに移りたいと思います。先ほど、お話しをしたように、救急隊のデータの数字は反映した状態になっていますので、これでよろしいか確認したいと思います。上から順番に確認していきたいと思っています。しばらく休憩します。

午前10時49分 休 憩

午前11時58分 再 開

○中川健一委員長

委員会を再開します。ただ今の休憩中に、委員会報告案について様々なご意見をいただきました。その結果、完成度の高い文章になってきましたので、次回の委員会時に、今日いただいたご意見を踏まえた修正や校正をして、きちっと次回ご提案させていただきます。以上で委員会報告案について終了しますが、よろしいでしょうか。

【「はい」との声あり】

次の議題に移ります。議事録については、先般送付させていただきましたとおり、私の悩みもありましたが、現状の慣例に則って、休憩はしていないけれども自由討議については議事録を作らないということで、慣習に従った方法で議事録を作りたいと思いますので、皆さまに送付したものが、現状の慣習に則って作った議事録ということですので、時期が来たら公開していくことにしたいと思いますのでよろしいでしょうか。

【「はい」との声あり】

その他、何か協議することはありますでしょうか。

【発言するものなし】

では次に、次回の日程調整を行います。しばらく休憩します。

午前11時59分 休憩

午前12時00分 再開

○中川健一委員長

委員会を再開します。土木課長から名鉄等々の協議結果についての報告があります。

○村瀬浩之土木課長

10月26日に名鉄の土木課、建設課に行ってきました。そちらの課長と協議してまいりました。高さ2.9m確保するとなると、仮線方式になるだろうという名鉄の見解です。仮線方式というのは、高架化するとき仮の線路を振って、工事をするというもので相当な大掛かりな工事になるということで、何十億かかるかわからないとのことでした。なおかつ、病院開院までには無理でしょうね。という見解でした。ということですので、ちゃんとしっかりしたものを確保しようとするのは無理ですが、仮にアンテナをたたむなどして、最低限確保しようと20cm等その程度の嵩上げなどの方法はないかという話をしましたら、はっきりは答えてくれませんでした。なんとなくできそうなことも言っていましたが、一度中で検討させてくださいとのこと、12月上旬にまたお会いすることになっていきますので、その時点までどこまでの回答が得られるか分かりませんが、また協議して報告させていただきますが、先ほどの12月議会でこれがはっきりするかは何とも言えません。

○中川健一委員長

ありがとうございました。ということは、12月議会で報告する場合には、その時までには名鉄さんの回答ができるかわからないということですね。

○村瀬浩之土木課長

おそらく無理だと思います。時間がかかりますので。

○中川健一委員長

設計会社と話をしている、すり付けについてはいかがでしょうか。

○村瀬浩之土木課長

距離的には、可能ではないかということですが、交差点をどういった形状にするか等ちゃんとした検討になってくると、警察が何を言うかわからないというところはあるんですが、勾配的には、すり付くとは思いますが。

○新美保博委員

今の話で、開口部を触らずこちらの車両の変更で行けるかどうかの協議を名鉄がすると言っているということですか。例えば、60cm削るか線路を上げるかにしても大掛かりになりますというのは分かるが、20cmくらいなら下を削ろうか等を言っているとなると、一車線しかとれないだろう。二車線のために間口を広げることはとても無理なことか。名鉄が仮に今の高さが20cm下げることはできると言ってくれたとしても、一車線しかないところを暫定道路として通せるのかということだが。

○榊原康仁建設部長

そうすると、現実、暫定道路について救急隊と再度調整が必要です。救急隊としては狭いと横に避けられないので行き違いができないのです。その部分が狭くてもその先に、避けられる場所があれば抜けられるということです。砂時計の状態です。全部やらなくてもいいと思います。そうすると逆に、阿久比川・十カ川にかける暫定の橋を片側2車線のものにする

と相当な量の車が流れる可能性があります。命を守る救急車の道路であれば、一方通行でできるだけ通行量を少なくし、スーッと抜けられるようにすれば、相当金額も下がると思われます。救急隊とこういった道路でも通るかは確認しなければならないと思います。その方が現実的かなと思います。

○新美保博委員

今の話だと、救急車両専用道路にしていればいいのでは。今、島田橋というものがあるので、それを残すのか。兼用のものになるのか。一方通行にすればいいのかもしれないが。いずれにしても、12月上旬以降に考えることになるでしょう。

○榊原康仁建設部長

いずれにしても、この提言の内容には問題ないと思います。細かいことは、提言されてから、名鉄とあればいいことなので、そのまま提言していただいて大丈夫です。

○中川健一委員長

その他ご質疑ありませんか。

【発言するものなし】

それでは、しばらく休憩します。

午前12時07分 休 憩

午前12時08分 再 開

○中川健一委員長

委員会を再開します。ただ今、次回の日程調整をさせていただきましたが、次回は12月13日木曜日午後1時30分からということになりました。よろしいでしょうか。

【「はい」との声あり】

本日の協議題は、これで終わりますが、その他に何かありましたらお願いします。

【「なし」との声あり】

ないようですので、これで新半田病院への交通アクセス調査特別委員会を閉会します。

午前12時09分 閉 会